

平成24年度 第3回市長タウンミーティング概要

と き：平成24年 4月15日(日)

午前10時30分～正午

ところ：南公民館

参加者：87人

○市長あいさつ

(市長より、平成24年度の施策・予算についての説明が行われました)

○意見交換

質問(男性)

南公民館で活動している、ふるさと歩道を楽しむ会では、毎年新年に、近隣の七福神巡りをしています。同会では活動10周年の記念事業として、現在、市内に七福神の記念碑を設置しようと計画を進めていますが、なかなか思うようにうまく実現しません。七福神が出来れば、市内外から訪れる人が増え、まちの活性化にもつながりますし、歩くことで健康づくりにもなります。ぜひ、市長にも主旨をご理解していただき、設置にご賛同いただければと思います。

回答(市長)

市内でも、中山道など、まち歩きを楽しむ皆さんがよく見受けられます。お話のとおり、まち歩きは、まちのにぎわいにつながるだけでなく、皆さんの健康づくりの点でも、たいへん有意義なものだと思います。また、他の地域では、七福神巡りが行われていることも承知しております。ご質問の七福神の記念碑設置については、市内の各地域には由緒ある場所がそれぞれにあると思いますので、それらを取りまとめ、整備していくことは大変なことと思いますが、丁寧に話し合いを進め、各地域の理解を得る努力を重ねていただければと思います。市としても必要な相談には乗っていききたいと思います。

質問(女性)

南小学校に子どもが通っている者です。3点の質問があります。

1点目は、昨年、小学校にエアコンを入れていただきましたが、今年度の南小学校の3・4年生は、クラス数が多く、現在、エアコンのないクラスもあります。引き続き、エアコンの設置をお願いします。

2点目は、今年度から学校体育館の耐震化が始まりますが、工事の実施に当たっては、学校の子どもたちが誤って吸い込まないように、アスベストなど粉

塵対策には、万全を期していただきたいと思います。また、工事に使われる資材に、放射能汚染されたコンクリートなどが使われないように、建築資材の検査もきちんと行ってほしいです。

3点目は、蕨市の市庁舎で、PPS(特定規模電気事業者)を、6月から導入するとの報道がありましたが、進捗状況を教えてください。

回答(市長)

1点目のエアコン設置については、おっしゃるとおり、各学校・学年でクラス数にばらつきがあり、エアコンのない教室があるので、今年度、中学校にエアコンを設置するほかに、小学校についても、必要な教室には設置をしていきますのでご安心ください。

2点目の学校体育館の耐震化工事については、建て替えではなく、改修になりますので、床などは剥がしますが、解体までは行いません。アスベストは、学校の建築資材によく使われていた事例もあり、不安なお気持ちはよく分かります。ただ、蕨市の場合は、アスベストが問題になったときに、総点検をし、見つかった箇所については、除去作業が行われています。しかしながら、工事の実施に当たっては、子どもたちはもちろん、作業員の安全第一に取り組まなければならないことです。今回、不安の声があったことを伝え、粉塵対策の徹底をあらためて促したいと思います。

また、放射能汚染された建築資材についても、本来、きちんと管理されていなければならないはずが、流通しマンション等の住宅に使われていた事例もありますので、そのようなことがないように、念には念を入れて工事を行うよう指示したいと思います。

3点目のPPS(特定規模電気事業者)についてですが、PPSとは、いわゆる東京電力以外の電気事業者のことで、新電力という分野に当たるものです。東京電力よりも割安なPPSから電気を購入することで、経費削減につながると、各自治体の注目を集めています。

蕨市でも、昨年からの導入を予定していましたが、その直前に東日本大震災があり、電力供給の見通しが不安定なことから、導入を1年先送りした経緯があります。

最近では、東京電力の料金値上げから、PPSの需要が一気に高まり、PPSを導入するのは難しい状況になってきましたが、蕨市では、市庁舎については、予定どおり、比較的良い条件でPPSを導入できる見通しです。これにより、値上げ後の東京電力の料金と比べて、約180万円の経費削減効果があると見込んでいます。また、市庁舎以外では、市民会館でも、PPSの導入を予定していますが、その他の施設についても、良い契約条件で導入できるように、努力を重ねていきたいと思っています。

質問（女性）

今年度から保育園の耐震化が始まるそうですが、近隣自治体に比べて蕨市の対応は遅いのではないのでしょうか。都市部での大地震も懸念されていますので、今後の迅速な対応をお願いします。

回答（市長）

保育園の耐震化を早急に行うことは、お子さんを預ける保護者の皆さんの当然の思いだと思います。蕨市は古い建物が多く、耐震化が非常に遅れた状態でしたが、私は、市長就任以来、公共施設の耐震化を最重点課題として取り組んでまいりました。

まずは小・中学校校舎の耐震化から始め、これについては4年間で全て完了することができ、それに続いて、今年と来年で学校体育館の耐震化と大規模改修を行う予定です。

そして、学校以外の施設についても、今年度から着手することとし、昭和56年の新耐震基準以前に建てられた、さくら・みどり・さつき保育園、3園の耐震診断を実施します。建物の耐震化を行うには、診断、設計、工事と3段階あり、完了するのに3か年は要してしまいますので、ご理解いただければと思います。

質問（女性）

市長のマニフェストの中に、学校土曜塾の開設があり、その準備に取り掛かったようですが、ぜひ、中学校も対象に入れてください。

もう1点は、市立病院についてです。施設が古いなかで、より良い病院を目指すには、思いやりのある対応など、職員の質の向上しかありません。借金がなくなってきたこれからは、市立病院経営戦略の中に、ぜひ、職員の質の向上を入れていただきたいと思います。

回答（市長）

1点目の学校土曜塾については、昨年から準備を進め、今年度、その具体的な内容を決め、25年度からの導入を予定しています。今回、中学校も対象にとの要望があったことは担当課に伝えます。

2点目の市立病院職員の質の向上についてですが、おっしゃるとおり、思いやりのある対応は、患者さんに気持ちよく利用してもらう上で必要不可欠です。現在、市立病院では「ご意見箱」を設けて、対応などについて、患者さんからの声を伺い、職員の接遇や質の向上など改善の努力をしているところです。皆さんの声が職員の質の向上につながりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

質問（女性）

ぷらっとわらびをよく利用していますが、停留所付近の車道と歩道との段差がひどい箇所が西ルートに2か所、東ルートに1か所、南ルートに7か所と、多く見られます。段差は足の不自由な人にとって危険だし、シルバーカーを使っている人は手伝いなしには乗ることができません。改善が必要な場所はメモしてありますので、ぜひ車椅子やシルバーカーでもスムーズに乗り降りできるように、停留所にスロープを作るなど改善をしていただければありがたいと思います。

回答（市長）

ぷらっとわらびの停留所については、国との協議や近隣のかたのご理解もいただきながら、適切な場所に設置した経緯があります。歩道と車道の段差解消につきましては、これまでも取り組んできましたが、まだまだ改善が必要な場所があることも事実です。ただ、ご要望のスロープ設置は、費用面もありますし、狭い場所に設置した場合、急傾斜になりかえって危険になるなどの課題もあります。

今回、具体的な箇所のご指摘もいただきましたので、すぐに担当課に現場を確認させて、ちょっとした工夫で改善できる場所は、改善を行うなど検討したいと思います。

質問（男性）

市民の声を広く聴くタウンミーティングを定期的に行ういただきありがとうございます。私は各公民館をよく利用していますが、近頃、各公民館ではチラシが膨大に置いてあるのが気になります。通常だと1枚刷るのに10円はかかります。情報を精査し印刷する量を減らして、ぜひ経費削減を行ってください。また、公民館のなかには、その膨大なチラシに隠れてしまって職員の顔が見えなかったり、職員が常にパソコンと向き合っていたりと、ろくに挨拶も交わせない状況にあります。公民館は市民と関わる最先端です。ぜひ、改善をお願いします。

回答（市長）

公民館に置いてあるチラシに関しては、公民館の物だけでなく、さまざまな部署からの依頼により、置いている物もあると思いますので、減らせるかどうかは一概には言えませんが、それ以上にご質問の主旨は、市民の皆さんと職員がコミュニケーションを図れるような環境づくりへの要望だと察しますので、チラシの整備も含めて、これまで以上に各公民館において、来館者の視点に立って声の掛けやすい環境づくりを進めていきたいと思っています。

質問（女性）

3月12日に自治会館へ確定申告をしに行ったところ、対応した税務課職員の態度が非常に悪く不快でした。手続きに不安があるので、こちらが説明しながら提出書類を出しても、返事1つしないような状況で、挙句に受け取った控えを後で見たら、完了した手続きは市民税の申告でした。後日、市役所にこの市民税の申告を確定申告に変更できないか問い合わせましたが、再手続きが必要との回答でした。非常に不快な思いをしたので、この場を借りてお伝えします。

回答（市長）

申告に際しての職員の対応が悪かった点、市長としてお詫び申し上げます。私は日頃から職員には、接遇が第一であり、挨拶は基本であると話してきましたが、徹底がなされていないということで、あらためて担当課には、厳しく指導し改善を促したいと思います。なお、窓口対応の改善に関しては、1月から2月にかけて、窓口サービスアンケートを実施したところ、たいへん多くの皆様のご協力をいただき、その結果、全体的には、窓口対応がよくなっているとの回答をいただきました。しかしながら、なかには厳しいご意見があったのも事実です。引き続き、窓口サービスの向上に努めていきたいと思っています。

また、市民税の申告を確定申告に変更することに関しては、可能かどうか担当課より説明させたいと思います。

質問（男性）

中央7丁目自治会長を務めています。学校は災害時には地域住民の避難所となりますから、施設の耐震化と併せて、トイレを洋式に、また、大人も使える規格に改修をお願いします。更に、万一に備えて、空き教室に毛布などの寝具類を備蓄していただきたいと思います。

また、先ほどの質問にありましたチラシについてですが、町会の回覧板でも、市からのお知らせが最近かなり増えてきて、町会のなかには、あまりにもお知らせが多いので、目を通すこともなく回覧板を回すなどの声も聞きます。これでは、回覧板が機能しているとはいえないので、市から出すものに関して、きちんと精査していただき、町会の回覧に不適当なものは、担当窓口でご検討いただくようお願いします。

もう1点は、これも先ほどご意見があった、ぶらっとわらびについてですが、運転手によっては、少しでも段差が解消されるように、バスの乗降口と歩道の間をぎりぎりまで寄せて停めるなどの工夫をしてくれる人もいます。また、気持ち良く挨拶をしてくれる運転手もいれば、全く無愛想な運転手もいます。ぶらっとわらびは市民の身近な足ですから、ぜひ、運転手の皆さんには、運転技術の向上と挨拶の徹底を行っていただくように、市からバス会社に指導してい

ただければ、よりすばらしいぷらっとわらびになると思います。

回答（市長）

学校トイレの改善に関しては、必要性は認識しています。学校体育館の耐震化の目途が付きしだい、順次、その他の必要な整備に当たりたいと考えています。トイレの洋式化は、全くない所は解消しようと、増やしているところですが、まだまだ不十分ですので、予算の制限もありますが、引き続き努力していきたいと思います。

また、毛布については、災害用の備蓄品としてたくさん用意しています。現在、重視しているのは、災害時にすぐに使えるように備蓄品をなるべく各避難所に近い場所、あるいは避難所に、分散しておけるように整備を進めているところです。既に学校によっては、一時的空き教室を防災教室として利用して、毛布などの備蓄品を置いているところもありますが、備蓄品が置いていない学校もありますので、教育委員会と調整を図って、引き続き必要な場所に備蓄品を分散させていきたいと思います。

続いて町会の回覧板についてですが、恐らく町会長の皆さんには、たいへん多くのチラシが届き、ご苦勞されていることと思います。近頃の回覧板には、広く皆さんに知っていただこうと、警察からのお知らせや、開かれた学校の取り組みから、学校だよりなども増えてきているようです。お知らせを出す側にもそれぞれ事情があると思いますので、その点は皆さんにご理解をいただきつつ、市としても、ご指摘を受け止め、改善できるところは改善していけるように努力していきたいと思います。

最後に、ぷらっとわらびについてですが、ぷらっとわらびの運行は、国際興業バスに委託をしています。挨拶・返事は企業としても当然のことです。ご指摘があったことを国際興業バスに伝えるとともに、運転の仕方によって乗降口の段差解消につながるのかも併せて確認し、最善の方法を行っていただくよう指示したいと思います。

質問（男性）

新年度予算に対して、優先順位を苦慮しながら編成に当たったことに敬意を表します。質問は市の抱える借金についてです。平成19年度に蕨駅西口に高層マンションが出来ましたが、それによって、かなりの額の固定資産税が入ってきたのでしょうか。また、市長就任後、継続的に借金を減らしてきていることですが、今後も借金を減らしていくことは可能なのでしょうか。塩漬けになっている土地が今後どのようなようになるのかも併せて教えてください。

回答（市長）

炭駅西口再開発ビルに関する固定資産税については、課税されてその分の歳入は増えますが、今年は3年に1度の固定資産税の評価替えに当たり、既存分の家屋の税額が下がるため、今年度の固定資産税の歳入は、全体的には減収を見込んでいます。

市の借金については、市長就任後363億円から333億円まで減らし、今後も減らしていく努力を行っていますが、借金のなかでも、土地開発公社に関連した借金が、現在抱える大きな問題となっています。

土地開発公社は、市に代わって土地を先行取得する外郭団体で、市が債務保証をして、銀行からお金を借りて土地を取得しています。これらの土地が事業の見通しが立たなくなったり、購入目的が曖昧だったりなどの理由から、長期間放置されている状態を「塩漬け土地」と呼んでいます。塩漬け土地は、利息分だけを払い続けているような状況です。累計すると、この20年間で、金融機関に支払った利息分は約44億円にも上り、皆さんの貴重な税金が使われています。

市長就任後、市が抱えていた土地開発公社の借金77億円は、この4年間で63億円へと、14億円減らしましたが、本来であればなくなっていなければならない借金であり、市の財政の大きな負担となっていますので、引き続き、少しでも借金を減らす努力を重ねていきたいと思っています。

質問（女性）

先日、4歳半健診を受けた者です。健診自体はたいへんありがたく感じています。受診時間に関しての要望です。現在、受付開始が午後1時15分からになっていますが、その時間帯は、幼稚園の滞在時間と重なるため、時間を早めに切り上げるなどの必要があります。幼稚園の時間帯はおおむね午後2時までですので、1時間でも受付時間をずらしていただくと、幼稚園に通う保護者は、とても助かると思います。

回答（市長）

受付時間に関しては、ずらすことが可能かどうか、それ相応の事情があるのか、この場では分かりかねますが、要望として受け止め、担当課に伝えます。

（保健センターより 当初、受付時間は午後1時半から午後2時半までのスタートでしたが、受診率の向上により、診察時間がかかってしまい、お願いをしている小児科医並びに歯科医の午後の診察に影響がでることから、現在の午後1時15分から午後2時までとなっております。いただいたご意見は提案として受け止め、今後、医師会並びに歯科医師会にご相談させていただきたいと考えています。）

質問（女性）

学校図書のボランティアをしています。昨年度、学校図書の充足率100%を掲げて、小・中学校にたくさんの本を入れていただきありがとうございます。ただ、せっかく新しい本が入っても、図書室に人が配置されていないと、子どもたちは興味を持たないのが現状です。ぜひ、専任の学校司書の配置をお願いします。予算の関係上、全校は無理でも数人が巡回するような形でもかまいません。ご検討をお願いします。

また、今年度も小・中学校に図書購入の予算をつけていただきましたが、蕨市では図書を購入した際、貸し出し記録を入れるネームポケットを本に付けて納入されていますが、ネームポケットは個人情報保護の関係でほとんど使われていません。ネームポケットを付けるにも経費がかかっていると思います。また、納入された本は、学校でビニール製のブックカバーを購入して一冊ずつかけている状態です。

そこで提案ですが、納入時にネームポケットの代わりに、本にブックカバーをかけていただくと手間が省けると思いますが、いかがでしょうか。

回答（市長）

学校図書のボランティアをされているかたならではの具体的で貴重なご意見ありがとうございます。学校図書専任の司書あるいは整理員の配置の必要性は認識していますので、要望として受け止めさせていただきます。

また、学校図書の納品方法についてのご提案は、担当課に伝え、改善できるところは改善していきたいと思います。

なお、現在、市では、子どもの読書を推進していこうと、「蕨市子ども読書活動推進計画(案)」が出来たところで、市民の皆さんからご意見を伺うパブリックコメントを実施しています。計画案の全容は市ホームページから確認できますので、皆さんのご意見をぜひお聞かせください。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。